

募集中!

地域の「見守りサポーター」 地域福祉協力員

あなたの温かい心と、知識・経験
が地域づくりに活かせる!



地域福祉協力員とは

日常生活の中で、身近な地域での見守り活動を行いながら関係機関と連携して、地域で困っている人、ちょっと気になる人を早く発見し、地域で安心して暮らすお手伝いをする活動です。具体的には以下の役割などがあります。

役割① みつける

日常生活の中で、無理なくできる範囲での地域での見守り・声かけを行うことで、困りごとやちょっとした変化に気付く（みつける）ことができます。

役割② しらせる

気になることに気付いたり発見した際は、ひとりで抱え込まず、社会福祉協議会や地域包括支援センターへ連絡します。

役割③ つながる

憩いのサロンや地区の行事等に参加して、日常的に地域とのつながりを持っておくこと（つながる）も大切な役割です。

役割④ ひろめる

住民に必要な福祉に関する情報を広めることも一つの役割です。何か困っている方には、相談先を伝え（広め）ます。

- 委嘱は・・・
地域福祉協力員は、武豊町社会福祉協議会長が委嘱します。
- 手当・報酬は・・・
個人が受け取る手当・報酬はなく「地域の福祉ボランティア」です。
- 任期は・・・
3年とし、再任を妨げないこととします。
- 事故補償は・・・
活動中の事故にそなえて、ボランティア活動保険に加入します。



問合せ先：武豊町社会福祉協議会 Tel 0569-73-3104